

# 注 意 報

長崎県病虫害防除所長

令和4年度病虫害発生予察 注意報第4号

## 普通期水稻 紋枯病

1. 発生地域（対象地域） 県内全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

- (1) 8月後期の巡回調査（68筆）の結果、発病株率は4.9%（平年 1.2%）、発生圃場率は60.3%（平年 19.3%）と平年より高かった（図1、2）。
- (2) 気象予報（福岡管区气象台、令和4年8月25日発表）によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量も平年並または多い見込みであり、本病の発生に好適である。

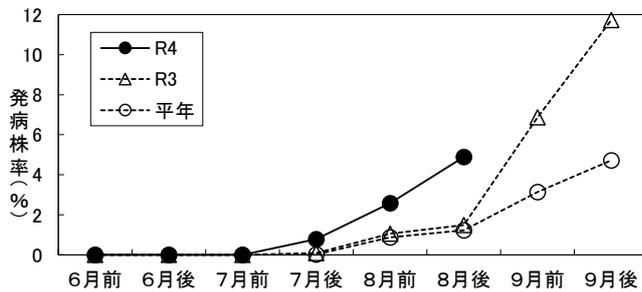


図1 紋枯病の発病株率の推移

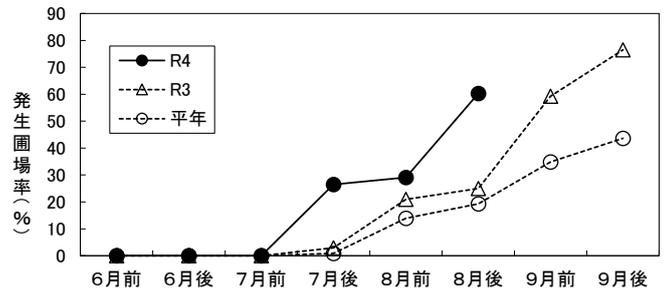


図2 紋枯病の発生圃場率の推移

4. 防除対策

- (1) 本病は上位葉が発病すると収量低下などの被害が生じるので、特に生育が旺盛で過繁茂となっている圃場など上位葉への進展が懸念される圃場では薬剤散布を徹底する。薬剤散布は株元に薬剤が十分付着するよう丁寧に行う。
- (2) 薬剤散布にあたっては、農薬の使用基準を遵守する。

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室

（長崎県病虫害防除所）ホームページ アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病虫害発生予察室

（長崎県病虫害防除所） TEL：0957-26-0027

